※令和４年度以降入学生用

学校番号	１００５

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	地理探究	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「新詳地理探究」（帝国書院）・「詳解現代地図　最新版」（二宮書院）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

広い視野に立ち，グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指しています。

2　学習の到達目標

① 地球的な視野から地理的事象の空間的な規則性，傾向性や関連する課題の発生要因を捉える学習を通して，現代世界の諸事象の地理的認識を深めるとともに，系統地理的な考察方法を身に付けます。

② ①をふまえ，選択した地域の特性とそこで発生する諸課題について捉える学習を通して，現代世界の諸地域の地理的認識を深めるとともに，地誌的な考察方法を身に付けます。

③ ①，②をふまえ，我が国が抱える地理的な諸課題の解決の方向性や持続可能な国土像の在り方を探究する学習を通して，現代世界における日本の現状と望ましい将来像についての認識を深めるとともに、主体的な学習活動である探究の手法を身に付けます。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	基本的な地理的知識を理解・修得しそれらを人々の生活を関連づけることができる。	地図、統計、写真、映像などを通して地理的事象を考察することによって、自ら判断し、地図、グラフなどを作成する表現力を養う。また、教科書や諸資料から適切な情報を読み取り、地図、グラフの作成や書き込み教材への記述、授業での発言をすることで、その理解を深めることができる。	学習活動を通して、世界の地理的事象に関心を持ち、学習活動に自ら積極的に学ぶ姿勢を培う。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	現代世界の系統地理的考察	地形をつくる力 プレートの運動とさまざまな境界 変動帯の地形 安定地域の地形 河川がつくる地形 海岸と海にみられる地形 気候や地質の影響が強い地形	a：衛星画像や模式図を用いて，地球表面の起伏の状態について理解している。 a:景観写真や模式図の読み取りを通して，変動帯の特徴について理解している。 b：大地形の分布の特徴について，プレート境界や地震帯・火山帯分布との関わりから考察するとともに，人間生活との関係について表現している b：変動帯にみられる小地形の一つである河川がつくるさまざまな地形の特徴や形成過程を考察し，その特徴を踏まえながら，人間生活との関係について表現している。 c：さまざまな海岸地形，サンゴ礁地形の特徴や形成過程，人間生活との関係について，関心と課題意識を高め，それらを意欲的に追究し，とらえようとしている。 c：氷河地形や乾燥地形，カルスト地形の特徴や形成過程，人間生活との関係について，関心と課題意識を高め，それらを意欲的に追究し，とらえようとしている。	定期考査	定期考査	提出課題

※令和４年度以降入学生用

	気候と自然環境	大気大循環と気候 海洋と陸水 世界の植生・土壌	a: 模式図や主題図を用いて，大気大循環による風の流れの特徴と，それによって形成される降水量分布の特徴から，気候環境形成の要因について理解している。 a: 模式図や主題図を用いて，海洋と陸水における水の循環が，気温分布や水資源の維持に影響を与えていることについて理解している。 b: 大気大循環による風の流れの特徴と，それによって形成される降水量分布の特徴から，気候環境形成の要因について多面的・多角的に考察している。 b: 海洋と陸水における水の循環が，気温分布や水資源の維持に影響を与えていることについて多面的・多角的に考察している。 c: 大気大循環による風の流れの特徴と，それによって形成される降水量分布の特徴から，気候環境形成の要因について関心と課題意識を高め，それらを意欲的に追究し，とらえようとしている。 c: 世界規模での各気候帯の分布の特徴，各気候帯と植生・土壌との対応関係について関心と課題意識を高め，それらを意欲的に追究し，とらえようとしている。	定期考査	定期考査	課題提出

※令和４年度以降入学生用

2学期	気候と人々の生活	ケッペンの気候区分 熱帯の特徴と人々の生活 乾燥帯の特徴と人々の生活 温帯の特徴と人々の生活(1) 温帯の特徴と人々の生活(2) 亜寒帯（冷帯）・寒帯の特徴と人々の生活 高山気候の特徴と人々の生活	a: 雨温図やハイサーグラフ，景観写真を用いて，乾燥帯の各気候区の特徴やそこでの生活・文化，生じている諸課題について多面的・多角的に理解している b: 温帯東岸の各気候区の特徴やそこでの生活・文化，生じている諸課題について考察するとともに，人間生活との関係について表現している。 c: 乾燥帯の各気候区における人間生活との関係について関心と課題意識を高め，それらを意欲的に追究し，とらえようとしている。 a: 雨温図やハイサーグラフ，景観写真を用いて，亜寒帯（冷帯）・寒帯の各気候区の特徴やそこでの生活・文化，生じている諸課題について多面的・多角的に理解している。 b: 高山気候の特徴やそこでの生活・文化，生じている諸課題について考察するとともに，人間生活との関係について表現している。 c: 亜寒帯（冷帯）寒帯の各気候区における人間生活との関係について関心と課題意識を高め，それらを意欲的に追究し，とらえようとしている。	定期考査	定期考査	課題提出

※令和４年度以降入学生用

	日本の自然環境と自然災害	日本の地形と自然災害 日本の気候と自然災害 自然災害と防災・減災の取り組み	a: 主題図や航空写真を用いて，日本の地形の特徴について把握するとともに，写真や模式図を用いて自然災害の発生要因とそれが人々の生活にもたらす影響について理解している b: 日本の気候の特徴を踏まえ，気象災害の発生要因とそれが人々の生活にもたらす影響について多面的・多角的に考察する。 c: 日本の地形の特徴を踏まえ，さまざまな自然災害の発生要因とそれが人々の生活にもたらす影響について関心と課題意識を高め，それらを意欲的に追究し，とらえようとしている。 a: ・主題図や雨温図を用いて，日本の気候の特徴について把握するとともに，衛星写真や模式図を用いて気象災害の発生要因とそれが人々の生活にもたらす影響について理解している。 b: 防災・減災へ向けた取り組みについて模索するとともに，自助，共助，公助の観点からその取り組みの重要性について表現している。 c: 自助，共助，公助の観点から防災に向けた取り組みの重要性について関心と課題意識を高め，それらを意欲的に追究し，とらえようとしている。	定期考査	定期考査	課題提出

※令和４年度以降入学生用

	世界の環境問題	地球規模の環境問題 地球温暖化の背景と影響 オゾンホール，大気汚染の背景と影響 森林破壊の背景と地域性 砂漠化・水問題の背景と地域性	a: 主題図を用いて，地球規模で生じるさまざまな環境問題とその分布の特徴について，スケールの大小や南北問題との関わりを踏まえた上で理解している b: 地球温暖化の現状，発生の背景・要因とそれによってもたらされる影響，問題解決のための国際協力の具体的な取り組みについて考察するとともに，持続可能な社会の在り方について表現している。 c: オゾンホールや大気汚染の現状，発生の背景・要因とそれによってもたらされる影響，問題解決のための国際協力の具体的な取り組みを踏まえ，持続可能な社会の在り方について関心と課題意識を高め，意欲的に追究し，とらえようとしている。 a: 主題図や模式図，写真を用いて，地球温暖化の現状，発生の背景・要因とそれによってもたらされる影響，問題解決のための国際協力の具体的な取り組みについて理解している。 b: オゾンホールや大気汚染の現状，発生の背景・要因とそれによってもたらされる影響，問題解決のための国際協力の具体的な取り組みについて考察するとともに，持続可能な社会の在り方について表現している。 c: 森林破壊の現状，発生の背景・要因とそれによってもたらされる影響，問題解決のための国際協力の具体的な取り組みを踏まえ，持続可能な社会の在り方について関心と課題意識を高め，意欲的に追究し，とらえようとしている	定期考査	定期考査	課題提出

※令和４年度以降入学生用

	農林水産業	農業の立地と形態 世界のさまざまな農業地域 グローバル化と農業地域の変容 拡大する世界の農産物流通 世界の林業・水産業 日本の農林水産業	a: 主題図や模式図，写真を用いて，農業立地の成立要因について自然条件，社会条件，市場条件などとの関わりから理解している。 b: 農業の成立・発展過程とその社会的背景について三つの変革との関わりから考察している。 c: 現代農業の特色についてフードシステムの観点から，またグローバル化に伴う農業地域の変容についてアメリカ，アジアを例にしながら関心と課題意識を高め，意欲的に追究し，とらえようとしている。 a: 主題図や模式図を用いて，農業の成立・発展過程とその社会的背景について三つの変革との関わりから理解している。 b: 現代農業の特色についてフードシステムの観点から，またグローバル化に伴う農業地域の変容についてアメリカ，アジアを例にしながら多面的・多角的に考察している。 c: 世界の農産物流通の特徴について小麦，米，畜産物，野菜を例にしながら関心と課題意識を高め，意欲的に追究し，とらえようとしている。	定期考査	定期考査	課題提出

※令和４年度以降入学生用

	食料問題	食料問題の背景と地域性 食料問題の解決に向けて 日本の食料問題	a: 主題図やグラフを用いて、食料の供給・生産・流通における食料問題の地域的相違について地球的視野から理解している。 b: 食料増産へ向けた世界的な取り組みの現状と課題，食料不足解消へ向けた国際協力の動向について多面的・多角的に考察している c: 食料の供給・生産・流通における食料問題の地域的相違について地球的視野に立脚しながら関心と課題意識を高め，意欲的に追究し，とらえようとしている。 a: 主題図やグラフ，写真を用いて，食料増産へ向けた世界的な取り組みの現状と課題，食料不足解消へ向けた国際協力の動向について理解している。 b: 自給率低下，安定供給，安全性という観点から，日本の食料問題ついて多面的・多角的に考察している。 c: 自給率低下，安定供給，安全性という観点から，日本の食料問題ついて関心と課題意識を高め，意欲的に追究し，とらえようとしている。	定期考査	定期考査	課題提出

※令和４年度以降入学生用

3学期	生活文化，民族・宗教	文化と環境 世界の食生活 世界の住居・衣服 国歌の領域と領土問題	a: 主題図や写真を用いて，文化についての定義を踏まえ，世界諸地域における文化の形成過程と変容過程について多面的･多角的に理解している。 b: 食文化が地域によって異なる要因や，それが変容する過程について多面的・多角的に考察している。 c: 世界諸地域における文化の形成過程と変容過程について関心と課題意識を高め，意欲的に追究し，とらえようとしている。 a: 主題図や写真を用いて，食文化が地域によって異なる要因や，それが変容する過程について多面的・多角的に理解している。 b: 住居や衣服が地域によって異なる要因や，それが変容する過程について多面的・多角的に考察している。 c: 住居や衣服が地域によって異なる要因や，それが変容する過程について関心と課題意識を高め，意欲的に追究し，とらえようとしている。 a：国境の種類，国家の領域，国家の主権や日本の位置と領域，排他的経済水域の特徴，日本の領土をめぐる問題について理解している。 b：国境の種類，国家の領域，国家の主権や日本の領土をめぐる問題について，多面的･多角的に考察し，表現している。 C：国境の種類，国家の領域，国家の主権や日本の領土をめぐる問題について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。	定期考査	定期考査	課題提出

※令和４年度以降入学生用

	東アジア―項目ごとに整理して考察する―	中国の改革開放と急速に進む工業化 中国の農業・農村の近代化と都市化 環境問題などの課題 経済成長により広がる中国の影響力 韓国の経済成長と地域構造 韓国の都市・農村の変化と生活文化	a: 主題図やグラフ，写真を用いて，改革開放政策に伴い急速に進む中国の工業化とそれによる影響について理解している。 b: 改革開放政策に伴いもたらされた中国の農業の近代化とその動向，都市化の現状とそれに伴い生じる諸問題について具体的事例をもとに考察している。 c: 中国国内の多様な民族構成，経済成長に伴い変化する人々の生活，深刻化する環境問題や経済格差の現状とその取り組みについて関心と課題意識を高め，意欲的に追究し，とらえようとしている。 a: 主題図やグラフ，写真を用いて，改革開放政策に伴いもたらされた中国の農業の近代化とその動向，都市化の現状とそれに伴い生じる諸問題について具体的事例をもとに理解している。 b: 中国国内の多様な民族構成，経済成長に伴い変化する人々の生活，深刻化する環境問題や経済格差の現状とその取り組みについて多面的・多角的に考察している。 c: 国際社会における中国の影響力について産業面や資源獲得競争，外交政策の面から関心と課題意識を高め，意欲的に追究し，とらえようとしている。	定期考査	定期考査	課題提出

※令和４年度以降入学生用

	ヨーロッパ―地域統合に着目する―	ヨーロッパ統合の流れ ヨーロッパの農業とその変容 ヨーロッパの産業とその変容 EU の拡大と地域格差 揺らぐ「一つのヨーロッパ」	a: 主題図を用いて，ヨーロッパ統合が進む背景について民族と宗教との関わりから理解するとともに，統合へ向けての歴史的変遷について理解している。 b: ヨーロッパにおける農業の多様性と現状を踏まえ，EU の共通農業政策の特徴とそれがもたらした課題と見直しの動きについて多面的・多角的に考察している。 c: ヨーロッパにおける産業の変容について関心と課題意識を高め，意欲的に追究し，とらえようとしている。 a: 主題図やグラフを用いて，ヨーロッパにおける農業の多様性と現状を踏まえ，EU の共通農業政策の特徴とそれがもたらした課題と見直しの動きについて理解している。 b: ヨーロッパにおける産業の変容について工業の多極化，サービス経済化を指標に考察している c: EU の東方拡大の背景とそれによりもたらされる課題，対外関係とそれに関わる課題について関心と課題意識を高め，意欲的に追究し，とらえようとしている。	定期考査	定期考査	課題提出

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度